

# 福島イノベーション・コースト構想

## (ロボットテストフィールド・研究開発拠点整備事業)【復興】

平成30年度予算額 **34.8億円 (13.1億円)**

### 事業の内容

#### 事業目的・概要

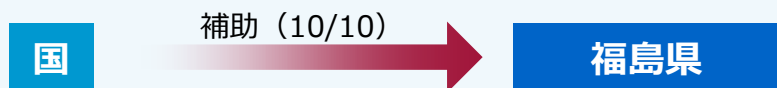
- 福島浜通り地域において、福島県の重点産業であるロボット分野の地元中小企業や県外先進企業による産業集積を構築し、被災地の自立と地方創生のモデルを形成するための整備費用を補助します。
- 具体的には、今後の利用拡大が見込まれる無人航空機（ドローン）、陸上・災害ロボット、水上・水中ロボットの開発を加速する上で、真に求められる機能（実証試験・性能評価）と規模を兼ね備えた世界に類を見ないテストフィールドを整備する費用を補助します（南相馬市及び浪江町に整備され、同一敷地内に整備される共同利用施設（※）と一体的な運営を行います。）。

- ※ 国内外の研究者、企業の多様なロボットの試作等に利用可能な施設
- ・上記に加え、地元企業と県外先進企業等との共同開発を通じて地元企業のロボット技術向上を促すべく、福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金の地域復興実用化開発等促進事業による、ロボットテストフィールドの活用を進めます。
  - ・平成29年度から平成31年度まで75.2億円の国庫債務負担行為を措置する。

#### 成果目標

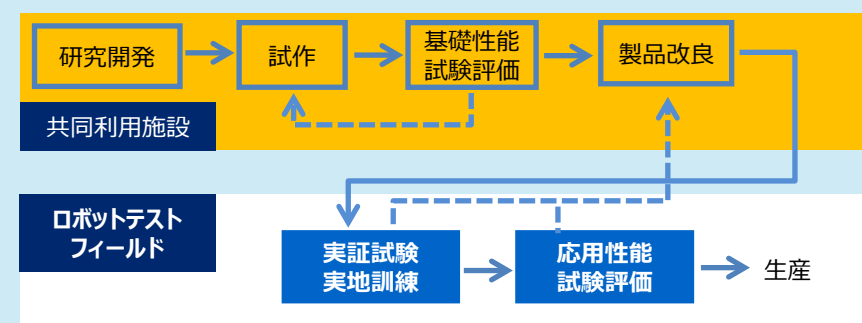
- 福島浜通り地域にロボット産業の集積を創出します。

#### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



### 事業イメージ

#### ロボットテストフィールド・共同利用施設の機能分担



#### イメージ図

